

# 倉敷芸術科学大学紀要

## 第 15 号

### 目 次

【芸術系】	1
神原 正明：奇形の図像学（1）—ヒエロニムス・ボスの《十字架を運ぶキリスト》をめぐって—	3
松岡 智子：ルーヴル美術館と《観衆》についての試論	15
森田 亜紀：制作過程における〈かたち〉の成立—身体、技術、素材—	27
中川 浩一・山下 真未： アニメーション演出における画面レイアウトについて —『崖の上のポニョ』と宮崎駿作品の考察—	37
馬場 始三：Google Map を用いたライフログシステムの実装	49
柳田 宏治：第 26 回全国都市緑化おかやまフェア会場における ユニバーサルデザイン調査及び改善事業—ベルソナ・シナリオ手法の活用—	61
【理工系】	71
梶浦 文夫：10 進 2 進変換の原理の分かりやすい説明	73
川上 雅之・須見 敦・椎葉 大輔・枝松 千尋・笛木 紀子・桑木 信輔： アトピー性皮膚炎患者に対する体質改善の試み —定期的な軽運動負荷が与える影響—	79
山本 健治・木村 歩・西尾 志保・船井 隆平： 犬と人の同伴歩行における運動学および運動力学的データ解析 —3次元動作解析が示す歩行に及ぼす犬具の影響—	91
【人文・社会系】	103
岡野 喜良：海外鉄鋼プロジェクト立ち上げの課題と対策 —ブラジル・ツバロン製鉄プロジェクト—	105
河野 正英：倒産法と企業再生	117
塩飽 直紀：倉敷周辺での鉱業と公害事例	129
藤高 邦宏：英米文化の背景 英米人の迷信・俗信考（18）Ⅳ 年中行事—その 7 クリスマス（キリスト降誕祭）（1）—	143
渡辺 肇：オーストリア「皇太子」の日本訪問（4c）フランツ・フェルディナント訪日日記 《1893（明治 26）年 8 月 2 日～ 25 日》（その 4c）	153
渡辺 肇：中欧 2009 年夏	169
八角 憲男：無形資産の意義と重要性—無形資産の開示に関する—考察—	183
黒田 明雄：長期国家戦略に基づくシンガポールの国民教育	195
経遠 雄三：スポーツ史の意義を考える—試論—	207
桑原 直子：日本語教育における聴解教育	217

小原 律子：日本語教育における学習者主導型評価—発表活動での自己評価を通して—	225
佐々木直樹・難波 利光・大野 節代： 行政と高齢者福祉施設の情報化—行政をベースとした地域福祉コストの低減化—	233
定金 恒次：木山捷平の学校小説—木山捷平文学における教育観—	245
学内外活動の記録	257